

館報

下粟津

第86号

ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~shimoawa/>

下粟津町勢

(平成26年3月現在) (25年3月)

世帯数 560世帯 (555世帯)

町民数 2,007名 (1,995名)

男子 960名 (955名)

女子 1,047名 (1,040名)

下粟津町公民館 TEL44-3123

事務局受付時間

月曜日～金曜日 午前9:00～午後1:00

月末土曜日 午前9:00～午後4:00

(題字は町内会長)

～安心と信頼・絆と融和の下粟津～



後列(左より) 神谷周毅・新川隆雄・藤元政孝・金益勝雄・小東敏政・浦場博雅

前列(左より) 小林順一・田中良一・東 秀昭・松山純一・佳瀬井孝洋・畑中修敏

町内会長就任のご挨拶

町内会長 東 秀昭

今年、雪もなく穏やかな新年を迎えました。町民の皆様方にとって、今年が良い年でありますことをご祈念申し上げます。

この度、歴史と伝統があり、小松市でも有数の町内会の長を仰せつかり、誠に光栄でありますとともに、身の引き締まる思いでございます。この二年、精一杯努めさせていただきますので、どうぞよろしく願いたします。

さて、今年度は《安心と信頼・絆と融和》を町内のキャッチフレーズとして、次の点をベースに、町民の皆様方とともに、円滑な町内運営を心がけてまいります。

一つは、日頃から高齢者の福祉向上に取り組んでいたいただいている方々との連携を密にして、安心安全な町づくりを目指します。

二つ目は、防災・減災に向けて、町民が多く集まる機会等を捉えて、防災意識の向上に努めます。

三つ目は、子供からお年寄りまでが楽しめるイベントを夏に企画し、町民同士の絆と融和を図ります。

四つ目は、今年消費税が上がります。下粟津会館及び、福祉会館の更なる経費削減に一緒に取り組みましよう。

五つ目は、「三集積場の整理・整備をよろしく願いたします。そのためにも、皆様方お一人お一人が決められたルールを守りましょう。

そして、「住みよい町下粟津」《活気ある町下粟津》を目指して、一歩歩皆さんと共に歩んで行きましよう。

平成二十六年度 下栗津町役員

◆町内会役員

町内会長	東 秀昭
町内会副会長	松山 純一
町内会副会長	佳瀬井孝洋
//	畑中 修敏
協議委員長	田中 良一
協議委員	小東 敏政
//	新川 隆雄
//	藤元 政孝
//	金益 勝雄

◆神社運営委員

委員長	小林 順一
副委員長	神谷 周毅
//	穴田 昭一
//	島崎 義久
//	小東 敏政
//	香園 治夫
//	宮川 久夫

◆組長

北	一	組	早松 信次
北	二	組	坂本啓一郎
北	東	組	田淵 晴夫
中	一	組	山谷 裕幸
中	二	組	西出 啓子
西	一	組	西田 浩也
西	二	組	肩 和宏
西	三	組	南野なほみ
西南	一	組	吉本 浩之
西南	二	組	田中 良直
南	一	組	折野 幸二
南	二	組	林 二三男
南	三	組	松山 順治
南	四	組	寺田 達雄
南	五	組	

◆公民館役員

公民館主	浦場 博雅
公民館主	山田 光伸
公民館主	松本 了義
公民館主	森 和裕
公民館主	永田 裕也
公民館主	新川 達也
公民館主	小林 順考
公民館主	山内 和恵

◆各種団体役員

第一老人会	会長	新川 信幸
第二老人会	会長	山本 政行
親和会	会長	日比野正美
壮年会	会長	細川 英彦
子供会	会長	肩 和宏
社会福祉協議会	会長	表 繁
民生委員	委員長	飛田 勇治
民生委員	委員	松山 昭代
//		西森 洋子
主任児童委員	委員	山 みどり
生産組合	会長	田淵 晴夫
消防団第11分団	分団長	柳場 竹志
交通推進隊	隊長	宮村 邦雄
自主消防隊	隊長	細川 英彦

◆女性部

北	一	組	松本 保子
北	二	組	花森 順子
北	東	組	松山 昭代
中	一	組	池村 保子
中	二	組	向坂千恵子
西	一	組	喜多 恵利
西	二	組	釘貫 郁代
西	三	組	谷口 文子
西南	一	組	山内 知恵
西南	二	組	安井亜由美
南	一	組	辻 豊子
南	二	組	得田あつ子
南	三	組	岸田華代子
南	四	組	
南	五	組	上村 洋子

子どものころの思い出

神社運営委員長 小林 順一

このたび、町内総会にて町内会長より、神社委員長をと、指名を受けました。

私は、五歳の頃から、この地にあった小松製作所の社宅で育ちました。戸数、人口もかなりあり、昭津町として自治会を構成していました。同級生も多く、暗くなるまで一緒に遊んだり、夏の盆踊り、子ども相撲、秋祭りには神社へ行くことがとても楽しかったことを今でも思い出します。しかし子ども心に、自分たちの町に

は神社は無いという、引け目を感じていたことも事実でした。

私が二十歳の頃、父がこの地に家を建てたとき、これで我家も下栗津の住人であり、氏神様をもてた嬉しさを感じました。

《氏神》を本で見ると《その土地に鎮まり、その土地やその土地に住む者の一生を、常に見守ってくださる土着の神様》と書かれています。

言い換えれば、私たち一人ひとりに、いつも寄り添ってくださる神様だと

感じています。

町にとって何より大切な氏社を、何百年とこの地の先祖が守ってきた。そのお世話をさせて頂くことに感謝し、この一年間精一杯努めてまいります。皆さんのご協力をよろしくお願い申し上げます。

就任のごあいさつ

公民館館長 松山 純一

町内の皆様にはそれぞれに希望を持って新しい年を迎えられたことと思います。

今年の干支は午年(うまどし)ですが、古来より馬は縁起の良い動物と言われ、神の乗り物とされています。全力でさっそうと駆け抜けるその姿は躍動感にあふれ、大きな飛躍を期待させます。

石川県の発表では、県内の午年生まれの八万八千人強ですが、年齢別では昭和十七年生まれが一万五千六百人と一番多く、次に還暦を迎える二十九年生まれが一万四千七百人と続きます。健康で元氣な古馬にあたる方達が各地域社会で活躍されています。

このような少子高齢化社会の中、活気のある住み良い街づくりには公民館活動の役割が大きいと考えます。当町は町民大運動会・公民館祭りの二大イベントを絶やさず受け継いできた伝統があります。今年も各種公民館行事に老若男女の皆さんにこそって参加していただき、多くの思い出づくりをお願いします。

最後に、今年の公民館活動が町民各位のご協力のもと「何事もウマくいく」ことを願い、あわせて皆様のご健勝とご多幸を祈念し就任のあいさつとさせていただきます。



* サークル紹介 *

下粟津クラブ (ソフトボール)

石川 文明

昨年度は一部リーグへ昇格しみんなの今シーズンへの意欲も高まっています。

四月から毎週土曜日六時半から矢田野小グラウンドで練習を行なっています。十八歳以上の社会人であればごなたでも参加できます。興味のある方は、気軽にグラウンドへきてください。



墨心会

藤元 久美子

【練習日】毎月第二・四水曜日
【場所】下粟津会館多目的ホール

パソコンで文字を打つと、正確で読み易い文字がプリントアウトされます。便利な世の中ですが、案内文ならともかく書でなければ表せない書き手自身の個性が見えてきません。

特に近年の年賀状は画一的で少々寂しく感じています。そんな思いを持っておられる町民の皆さん、ぜひ一度、サークルをのぞいて

みて下さい。硯を取り出し墨をすればどこか懐かしい香りが全身を包み込み自然と背筋がシャキッと伸びてくるのがわかります。

華の会 (書道)

大廻 鈴子

【練習日】第三金曜日 午後八時〜九時半
【場所】福祉会館

一ヶ月二回の練習は心の休養の時間です。

墨の香につつまれて、何も考えず、ひたすら無に。一本の線に思いを込め、一生懸命に書く。ちよつと非日常の素敵なお時間です。

練習の後は、他のいろいろな話にも華が咲きます。私達と一緒に書の練習を始めませんか。



下粟津レッズ (小松短大ソフトボール)

野口 一富

私たちは四月から半年間、日曜日の朝に念仏林グラウンド(小松短大グラウンド隣)で試合を行っております(年間11試合)昨年もケガや体調が悪化し欠場となる選手が多く、このため各試合はギリギリの人数で行うこととなりました。

昨年新人が加わりましたが、依然として平均年齢が高く、十八歳以上の方から参加ができますので、肩自慢、足自慢の方からの連絡をお待ちしております。

早朝の運動から始まる日曜日は、有意義な一日を楽しむことができますよ。



大正琴(琴修会)下粟津教室

松山 幸子

だんだん少なくなり、六名になりました。高齢と共に、物忘れが多く、指の動きも悪くなった事を、実感している日々です。

十月の「大正琴の集い」に向けては頑張りたいと思っております。

今年もよろしく、お願い致します。大正琴の好きな方、おられないでしょうか。是非グループを作っていたきたいと思致します。

桃山会

向坂 千恵子

【活動日】毎週木曜日
午後七時三十分

皆様こんにちは。桃山会です。毎週楽しく練習を行っています。最近では男性会員も増えており、合吟に深みが出ています。初心者の方も大歓迎！先生が丁寧に指導してくださいませので、気軽に越してください。先生の詩吟は素晴らしく、聞いているだけでも元気が出てきますよ。声を出す楽しさを一緒に味わいましょう。お待ちしております。

* サークル紹介 *

麗姿クラブ (太極拳)

小嶋 信子 ●

〔練習日〕毎週火曜日 午後七時半～九時
〔場所〕福祉会館二階

太極拳は常に体を柔らかく保ち、力ま
ずまろやかな動きが特徴です。

昨年より指導者が代わり心機一転で
練習していますが、二歩進んで二歩下
がる♪歌の文句じゃないが、奥が深いで
す。

だが会員一同わきあいあいの下、心も
体も柔軟にし、いつまでも健康を保つこ
とを目標に楽しみながら継続したいと
思っています。

共感出来る方
の入会をお待ち
しています。



加賀小町太鼓

松本 敏春 ●

加賀の太鼓 小町&無限道

町内の皆様には、いつも大変お世話
になり心からお礼申し上げます。

今年もメンバー一同初心を忘れず、
頑張っていきたいと思えます。

和太鼓の素晴らしさを皆様方に伝え
たいと思っています。

毎週火曜日 十九時から二十二時
下栗津会館にて練習

をしています。興味
のある方は是非一度
見に来て下さい。参
加も出来ます。

本年度もよろしく
お願いいたします。



踊りの会

木戸 昭子 ●

〔練習日〕毎週木曜日 午前九時半～十時半
〔場所〕下栗津会館

●子供
〔練習日〕毎週土曜日 午前十時～十二時半
〔場所〕南部公民館 (南部中学横)

たくさんの方々と出会えている事
に感謝しています。

現在、明るい曲を中心に、指先、つま
先迄動かしながら、民舞、歌謡舞踊……
とチャレンジしています。

皆、レパートリーも増し、一步一步進
んでいます。ご縁を頂き、仲間になつて
楽しみませんか、皆で待っています。

三味線

岡山 尚子 ●

三味線を始めて四年目に入りました。

難しい指の使い方やリズムに、四苦八
苦しな一曲が、完成する楽しさを感じ、
又、歌や踊り、尺八、太鼓等に合わ
せられるように、練習に励んでいます。

水曜日の夜、福祉会館で練習しています
ので、興味のある方は、寄って
みて下さい。



お茶の会

野々市晴代 ●

お茶の会は、元旦に社務所で新春お茶
会、新しい年を迎えすがすがしい新春
をお祝いし、初詣にいらしゃった方々に
抹茶を一服さし上げています。

ひなまつりには、矢田野保育所でのお
茶会、子供達は可愛いおてで楽しくお
茶を飲んでおられます。

公民館祭りで
は、野点席で町
内の皆様がお抹
茶を頂き、楽し
い一時をお過ごし



し頂ければと思っております。
興味のある方は仲間に入りませんか。
お待ちしております。

らん樹の会

東野やす子 ●

読書の習慣をつけたい。

いろいろな種類の本が読みたい。

感想を話し合うことで、本からくみ
取ることが多くあることを知るだ
ろう。

・会員同士の親睦を深めたい。

などを、目的に始めた当読書会も、今年
十周年を迎えました。

月に一冊、県の十冊文庫より借りた本
を、読み、そして話し合います。

毎月の第一月曜日午後七時半より、下
栗津会館にて読書会を行っています。

読書に興味のある方、一緒に読みませ
んか。



立志のつどい



立志式を
迎えた皆さん

二月十六日(日)午前十時より、こまつドーム集会場にて第二十七回矢田野校下立志式が行われました。今年は大栗津からは十八名の中学二年生の方が対象となりました。

来賓の方々より暖かいはなむけの言葉を頂き、記念品贈呈、立志者代表による誓いの言葉と続き、記念イベントとして自生園常務理事であり、那合寺副住職でもある木崎警雄氏による「挑戦する心」と題した講演がありました。自身の青春時代の挫折、東南アジア探訪における苦難などの体験談を交え、たとえ失敗や挫折を経験しても、諦めず夢を追いかけよう、といった言葉を頂き、立志者の門出を祝いました。



第27回 矢田野校下立志のつどい

立志：元服にちなんで数え年の十五歳を祝う行事。参加者は、将来の決意や目標などを明らかにすることで、おとなになる目覚めを深める。



- 池村 樹麗
- 伊藤 彩華
- 金子 敬史
- 亀田 滉貴
- 木戸浦光世
- 敷村 胡桃
- 道券 亮太
- 中田 歩
- 西村 閑華
- 畑中 祐馬
- 林 亜衣梨
- 東出菜々子
- 前野 瑞希
- 松田 龍
- 南出 柚希
- 山下真理奈
- 山谷 優果
- 吉田ほのか (十八名)

矢田野校下バレーボール大会

三月二日(日)、矢田野小学校体育館にて、第三十八回矢田野校下バレーボール大会が開催されました。

下栗津町からはAチーム、Bチームが出場し、Aチームが準優勝となりました。

Bチームは残念ながら予選敗退したものの、Aチームが昨年に引き続き、強豪・林町Aチームと決勝戦で当たりました。

決勝戦はスコアの通り、昨年に引き続き、いやそれすらも凌ぐ白熱した超大接戦となりました。両チームとも譲らず最終セットまでもつれ、特に最終セットは何度も何度もデュースを繰り返すシーソーゲームとなり、館内の両チームへの応援もヒートアップ。

結果、惜しくも勝利を逃し、連覇はなりませんでしたが、この大健闘に、選手には万雷の拍手が贈られました。



下栗津町	11 - 15	} 林町
Aチーム	15 - 13	
	18 - 20	
		Aチーム

子供会だより

お楽しみの会 六年生を送る会

二月二十二日(土)午前九時より下栗津会館にて、子供会主催で六年生を送る会を兼ねて、お楽しみ会が開催されました。

色々なゲームで楽しんで、お楽しみ会最後のビンゴゲームでは参加児童八十三名が盛り上がりました。

その後引き続き六年生を送る会で、六年生一人ひとりによる挨拶と中学へ入つてからの抱負と将来の夢を述べた後、五年生からの贈る言葉がありました。



六年生を送る会



お楽しみ会

下栗津子供会 六年生

- 乾 安優菜
- 大桑 夏妃
- 小竹 遙香
- 肩 柚希
- 肩谷 璃奈
- 金子 航樹
- 北西 友里
- 釘貫 晃輔
- 久徳 優哉
- 小谷 彩翔
- 紺谷 利緒
- 坂本 桃香
- 田中 悠太
- 田中 健太
- 田中 瞬翼
- 西出 真翔
- 庭田 琉花
- 長谷川 慶宗
- 宮城 修
- 谷敷 亮成
- 山 愛美
- 山下 千尋
- (二十二名)

左義長

一月十二日(日)午前八時より、湯ノ下八幡神社にて子供会による左義長が行われました。小雨がぱらつくあいにくの天気の中、子供達が各家庭を回りました。終了後には、町内の方々から頂いたお年玉を参加児童に配りました。御協力ありがとうございました。



左義長

壮年会だより

年越しぜんざい



年越しぜんざい

大晦日から元旦にかけて、神社の参道はろうそくが灯され、幻想的に彩られました。

そこへ初詣に訪れた方々へ、約百五十食のぜんざいを振舞いました。

除雪ボランティア



除雪ボランティア

二月九日(日)みぞれ空の中、壮年会メンバーにより町内の一人暮らし老人宅前の除雪作業が行われました。

公民館主事 就任にあたって

公民館主事 浦場 博雅

本年公民館主事として公民館活動のお世話をさせて頂きます浦場です。どうぞ宜しくお願いします。

さて少子高齢化となりつつある昨今において下栗津も環境や町民構成など年々状況が変わりつつあります。そのような中、新たに引越されてきた方のお話を聞く時によく『下栗津は住みやすい町』という評判で決めたという話を耳にします。

それは諸先輩方たちがこれまで築き上げた町内活動がそうさせてきていると私は感じています。明るく住み良い町となるには町民の『コミュニケーション』が必要不可欠な条件となります。公民館活動においても若者男女気軽に参加出来る良き『コミュニケーション』がとれるよう常に考慮して本年度も活動計画立案、そして実行していく所存であります。

どうか町民の皆様、各種イベントには是非多くの方々にご参加頂き全員で楽しんで頂きたく、どうぞ宜しくお願いし私の就任の挨拶にかえさせて頂きます。

